

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	42	学校名	仙台市立遠見塚小学校	校長名	高橋 信義
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

「清掃活動を通して環境を大切する気持ちを持つ」



2 取組の紹介

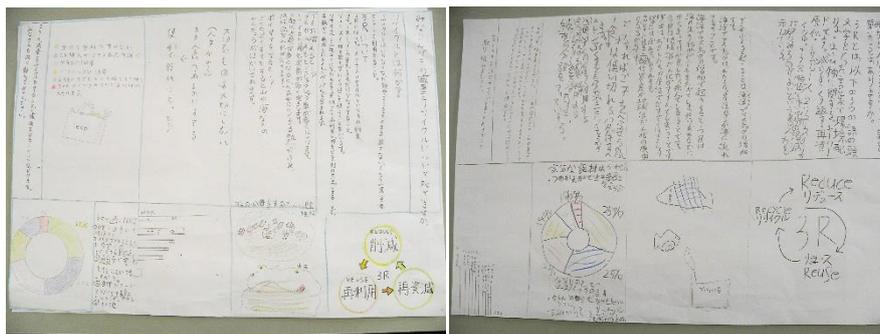
① 学校全体, 児童会の取り組み

今年度初めて、児童会のたてわり活動の一環として、学校の隣にある遠見塚古墳公園の清掃を行いました。それぞれグループごと、ごみ拾いや落ち葉拾いに取り組みました。地域のボランティアの方も入り、子供だけでなく、学校・地域全体で環境に優しい活動となりました。



② 5年生の取り組み

国語の「環境問題について報告しよう」の単元を通して、グループごとに自然や環境の問題について調べました。ごみの減量や3Rについて調べ、理解を深めました。また、他の班の発表を聞くことで、調べたこと以外のことについても詳しく知ることができました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

今回の古墳清掃を通して、児童は「身近な古墳を大事にしたい。」「いつも遊んでいる古墳がきれいになって気持ち良い。うれしく感じた。」という思いを持ちました。また、今後も続けてやっていきたいという思いを学校だけでなく、学校運営協議会や保護者も持つことができました。

また、各学年の教科を通し、自分たちの身の回りの環境問題について知ること、自分たちができることや課題について学びを深めました。「ごみを少なくするために、社会や家庭科で考えた工夫を実践したい。」「知らない人たちに呼び掛けたい。」などの考えを持つことができました。

今後も、様々な活動を通して、児童に生活における課題や問題点を理解させ、自分のできることに取り組む意欲を持たせていきたいです。